

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道	(2) 記載者氏名:	海川 敏雄	会員番号:	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 15
分水嶺区分	H215中山峠R227～P494	(3) 山行日:	2004年	2月	12日	(4) 天候	曇り時々雪

(5) 参加者氏名および会員番号				サポート要員氏名および会員番号			
横内 泰美	10687						
海川 敏雄	10981						
計				計			
2名				名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	大野町R227の中山トンネルから北東方向へ約1km												
アプローチ:	登山開始地点250m手前まで車で入り、スノーシューを使用。												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特 記
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	トンネル手前	設計山	140	27	50	41	56	44	363				
分水嶺到達点	トンネル上	"	140	27	32	41	56	53	401	10:48		B-4	(9)
	送電線交点	"	140	27	33	41	57	2	413	10:57		B-4	(9)
	P494	"	140	28	3	41	57	6	494	11:58		B-4	(9)
分水嶺離別点													
歩行終了点													
総歩行時間(休憩時間を除く):												1時間37分	

分水嶺距離: 1.0km

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

分水嶺上に、フナ、ダケカンバ、ミズナラ等の雑木林、ところどころにトドマツが見られる。積雪約1m。

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: